

平成20年度  
小金井市長期総合計画策定のための  
市民意向調査報告書（概要版）



小金井市

## 小金井市長期総合計画策定のための市民意向調査について

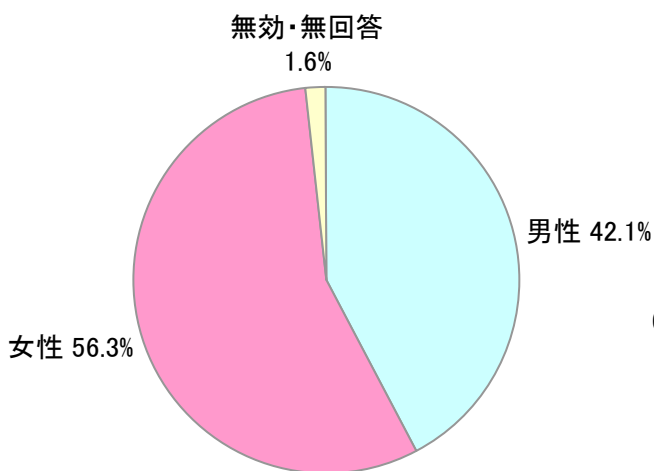
この調査は、平成23年度から10年間の市政運営の基本方針である「第4次小金井市基本構想」の策定にあたり、市民の皆さんが、今市政に対してどのようなご要望をお持ちなのか、また今後の市政運営において何を重要とお考えなのかを把握することを目的に行いました。

### 【調査の概要】

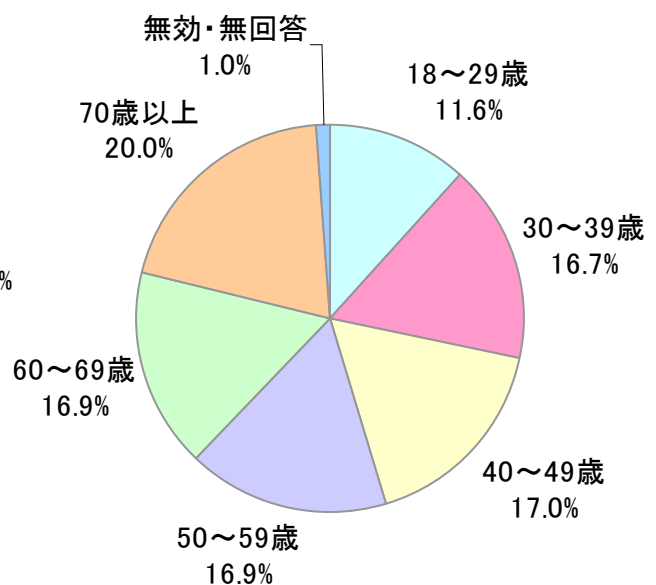
対象：無作為抽出した、小金井市内に在住する満18歳以上の男女2,000人  
方法：郵送配付・郵送回収  
時期：平成20年7月15日～7月31日  
回収数：700人（回収率 35.0%）

## ◆ 回答者の属性

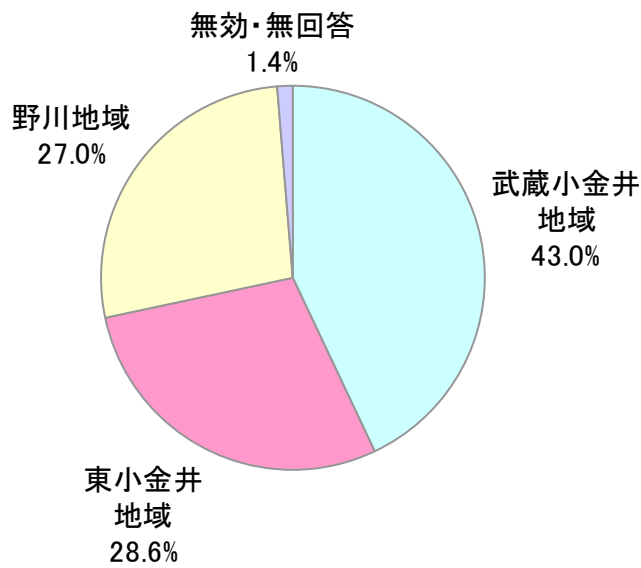
### ● 性別



### ● 年齢



## ●居住地



(注) 地域の設定

### 【武蔵小金井地域】

本町、桜町、貫井北町、緑町3～5丁目、  
関野町2丁目、貫井南町3丁目、  
中町3丁目

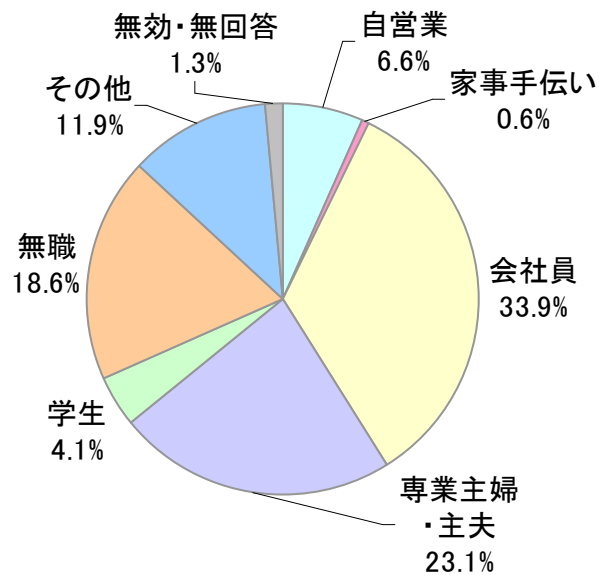
### 【東小金井地域】

梶野町、東町、緑町1～2丁目、  
関野町1丁目、中町2丁目

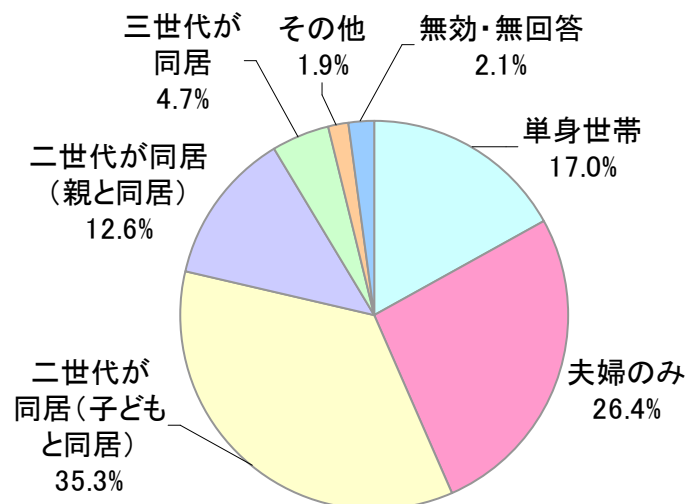
### 【野川地域】

前原町、中町1、4丁目、  
貫井南町1、2、4、5丁目

## ●職業



## ●世帯構成

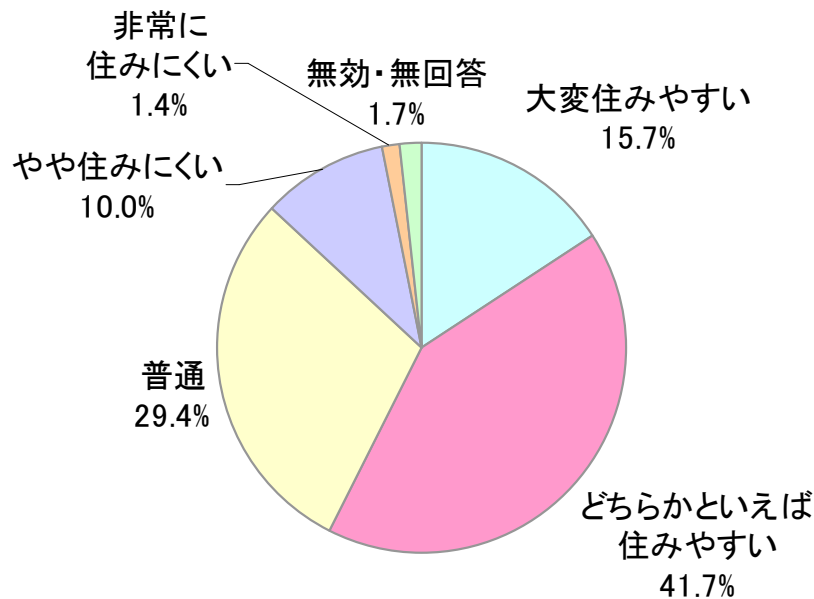


# 1. 住みやすさについて

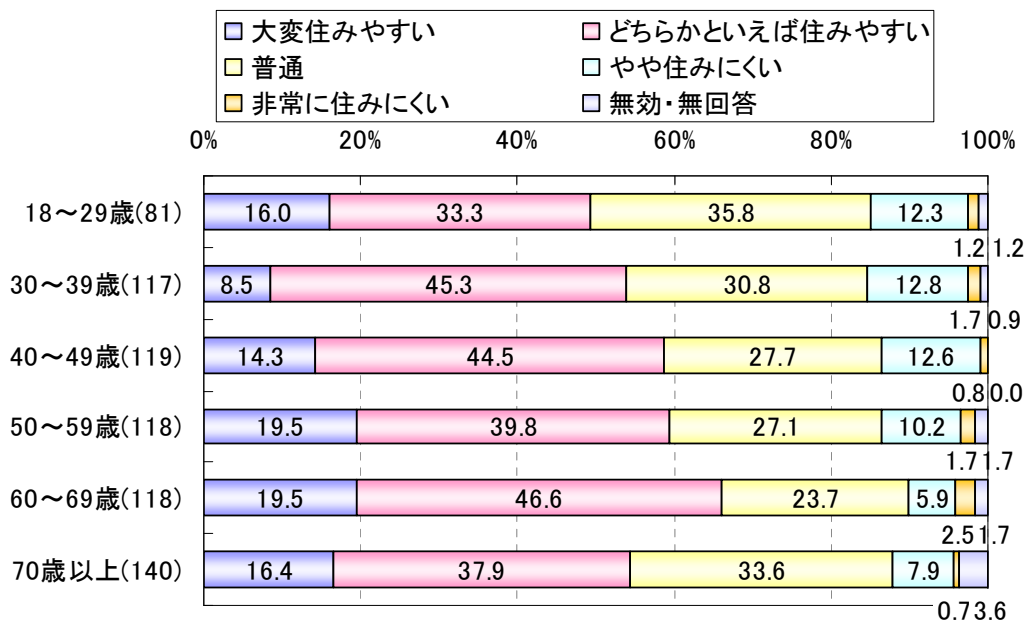
## ●住みやすさ

住みやすさについては、「大変住みやすい」＋「どちらかといえば住みやすい」が全体の57.4%、「やや住みにくい」＋「非常に住みにくい」が全体の11.4%。平成17年度の前回調査より、「大変住みやすい」＋「どちらかといえば住みやすい」が2.3%アップ。

### (全体)



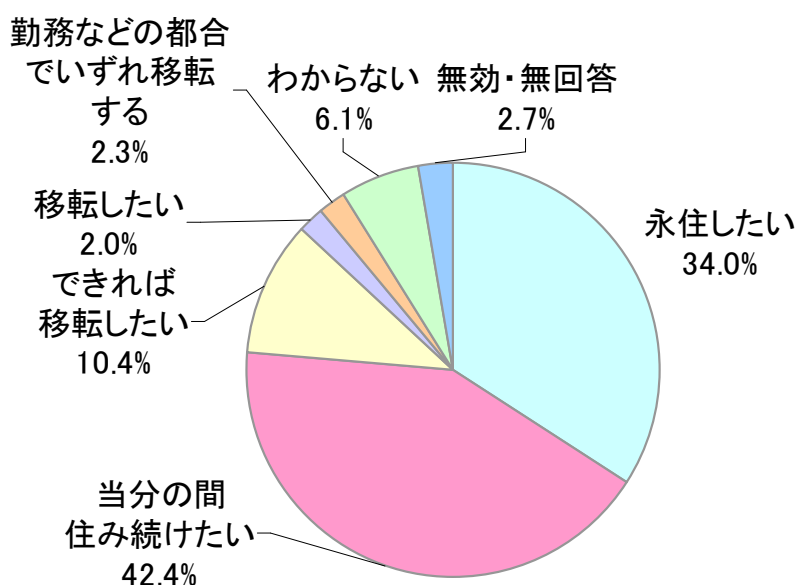
### (年齢層別)



## 2. 定住意向について

### ●定住意向

定住意向については「永住したい」＋「当分の間住み続けたい」が全体の76.4%、「できれば移転したい」＋「移転したい」が全体の12.4%。平成17年度の前回調査より、「永住したい」＋「当分の間住み続けたい」が4.9%アップ。



#### 「永住したい」「当分の間住み続けたい」理由（上位5位）

1. 自然環境がよい (72.8%)
2. 都心への交通の便がよい (56.5%)
3. 長年住みなれ、愛着がある (45.6%)
4. 災害や犯罪が少なく安心して生活できる (25.5%)
5. 買い物が便利 (15.4%)

#### 「できれば移転したい」「移転したい」理由（上位5位）

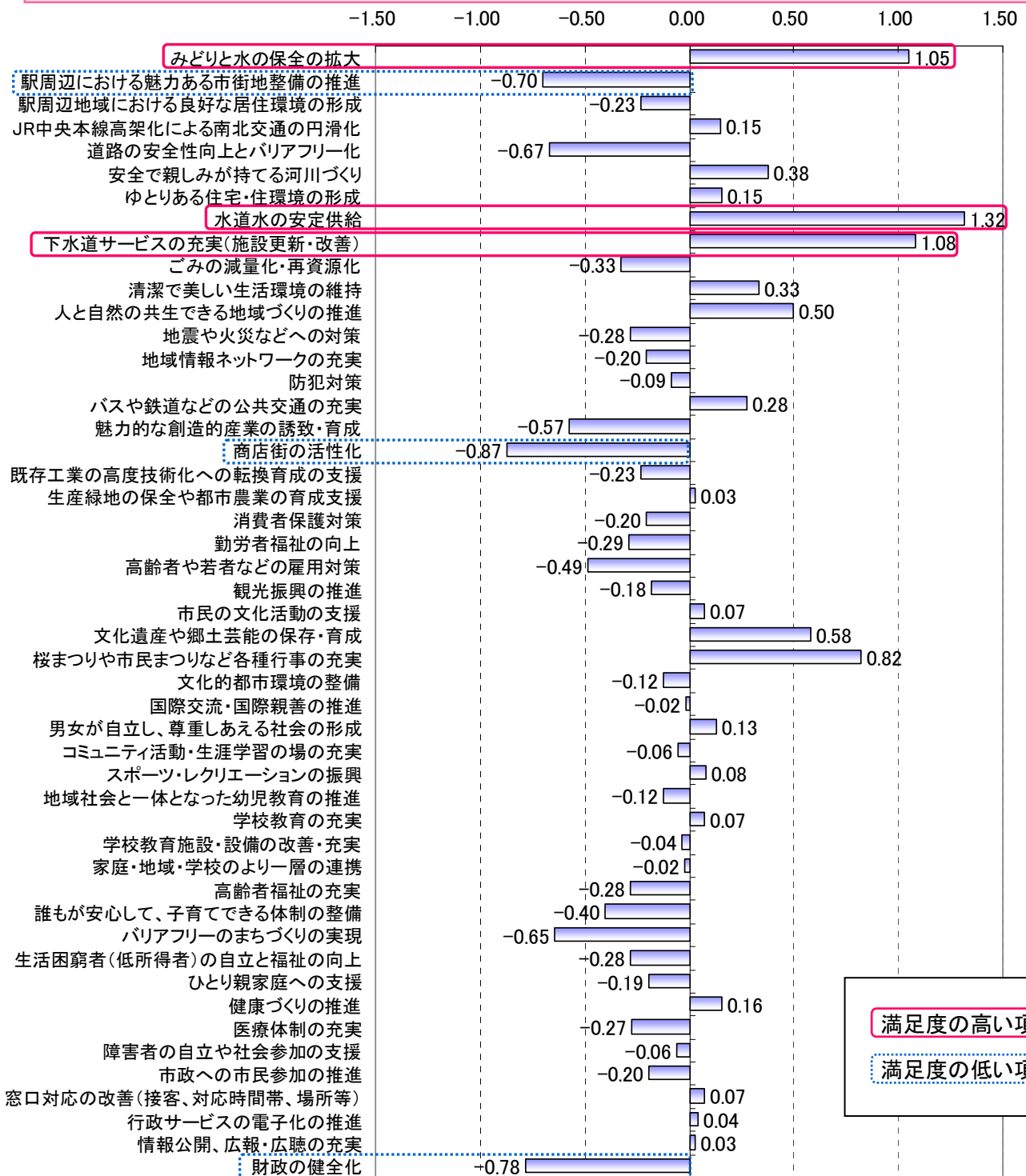
1. 公共、公益施設が充実していない (37.2%)
2. 買い物が不便 (33.7%)
3. 行政サービスが充実していない (32.6%)
4. 街の雰囲気がよくない (23.3%)
5. 地域への愛着がない (20.9%)

※選択肢のうち3つまで選択可

### 3. 市の取組について

#### ●取組に対する満足度

全49項目のうち、満足度の平均スコアがプラスのものは20項目、マイナスのものは29項目。すべての項目の満足度の平均スコアは-0.03と平成17年度の前回調査より0.12のアップ。



注) 平均スコア

「満足している」⇒2点、「やや満足している」⇒1点、「やや不満である」⇒-1点、「不満である」⇒-2点として、平均スコアを算出。なお、次頁の重要度も同様の考え方で算出しています。

## ●取組に対する重要度、満足度と重要度の関係

全項目の重要度の平均スコアがプラスとなり、全体の平均は1.14。最も重要と考えているのは、「ごみの減量化・再資源化」と「財政の健全化」。

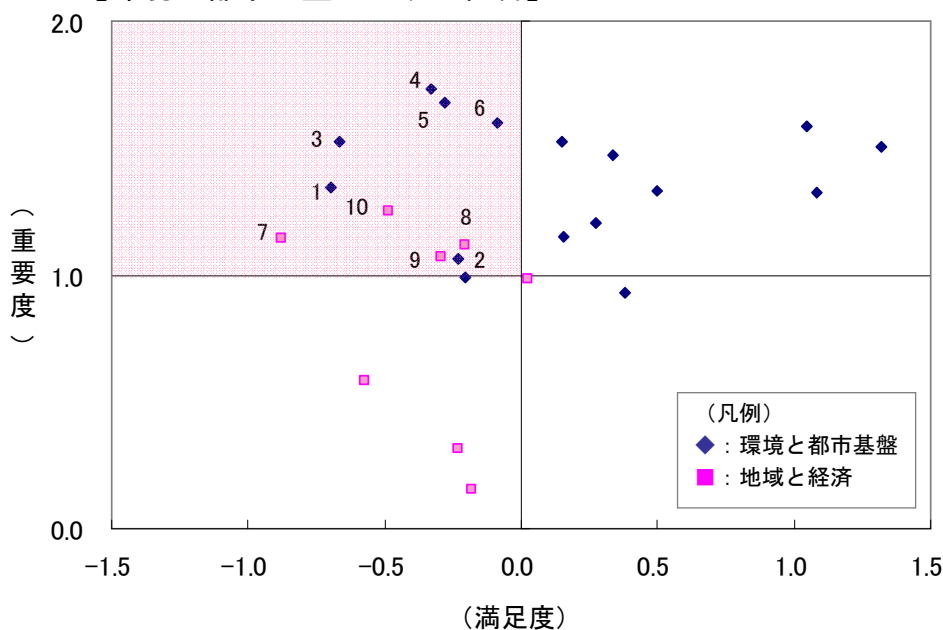
### 重要度の高い取組

- ①「ごみの減量化・再資源化」
- ②「財政の健全化」
- ③「地震や火災などへの対策」
- ④「医療体制の充実」
- ⑤「防犯対策」 (以上、平均スコア1.60以上)

### 重要度の低い取組

- ①「観光振興の推進」
  - ②「国際交流・国際親善の推進」
  - ②「既存工業の高度技術化への転換育成の支援」
- (以上、平均スコア0.50以下)

### 【環境と都市基盤／地域と経済】



### (重要度が高く、満足度が低い項目)

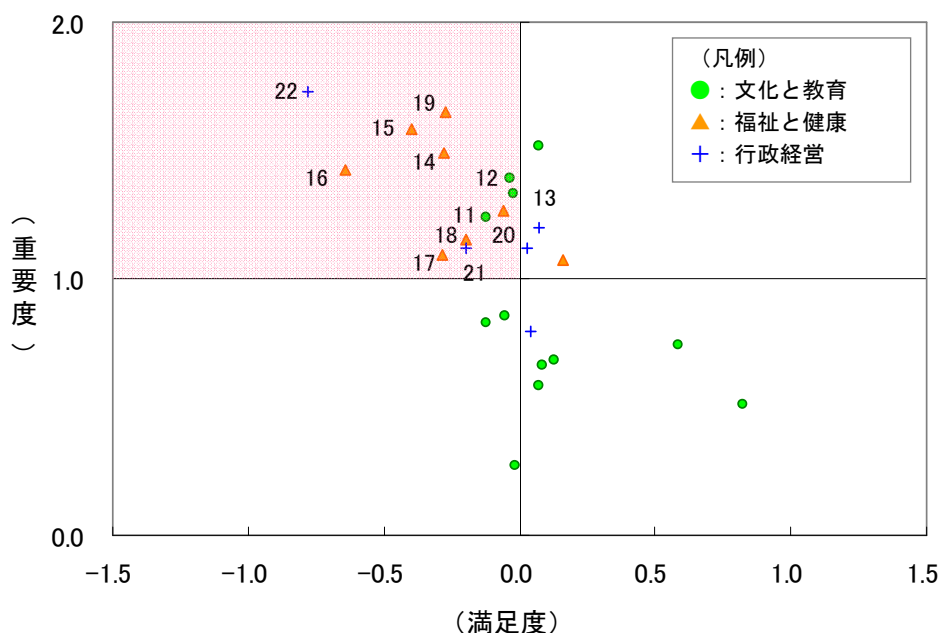
#### 【環境と都市基盤】

- 1 駅周辺における魅力ある市街地整備の推進
- 2 駅周辺地域における良好な居住環境の形成
- 3 道路の安全性向上とバリアフリー化
- 4 ごみの減量化・再資源化
- 5 地震や火災などへの対策
- 6 防犯対策

#### 【地域と経済】

- 7 商店街の活性化
- 8 消費者保護対策
- 9 勤労者福祉の向上
- 10 高齢者や若者などの雇用対策

### 【文化と教育／福祉と健康／行政経営】



### (重要度が高く、満足度が低い項目)

#### 【文化と教育】

- 11 地域社会と一体となった幼児教育の推進
- 12 学校教育施設・設備の改善・充実
- 13 家庭・地域・学校のより一層の連携

#### 【福祉と健康】

- 14 高齢者福祉の充実
- 15 誰もが安心して、子育てできる体制の整備
- 16 バリアフリーのまちづくりの実現
- 17 生活困窮者(低所得者)の自立と福祉の向上
- 18 ひとり親家庭への支援
- 19 医療体制の充実
- 20 障害者の自立や社会参加の支援

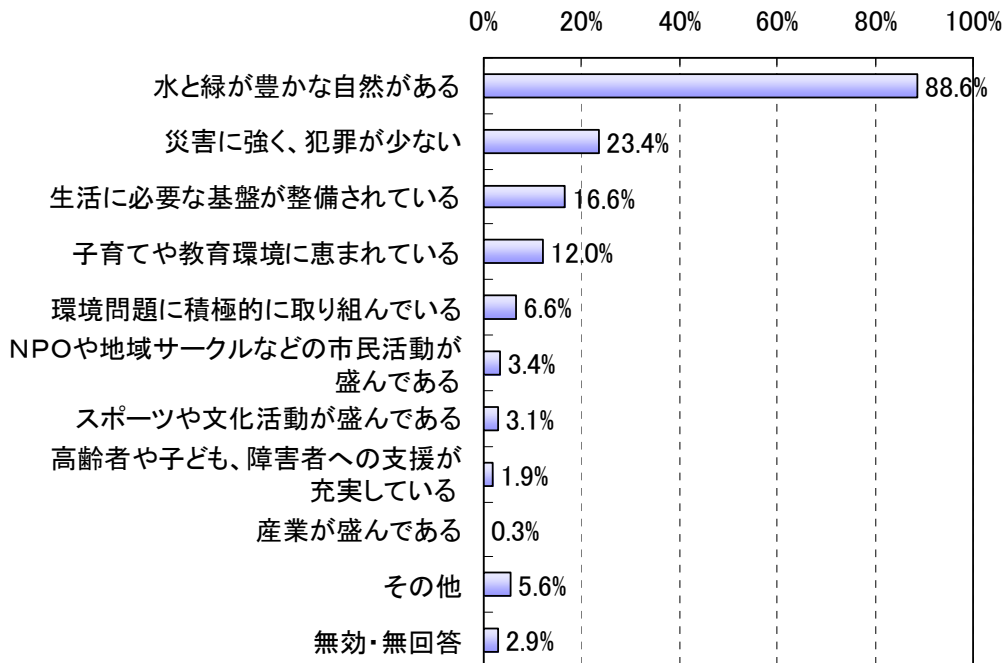
#### 【行政経営】

- 21 市政への市民参加の推進
- 22 財政の健全化

## 4. 小金井市の良いところ／将来像について

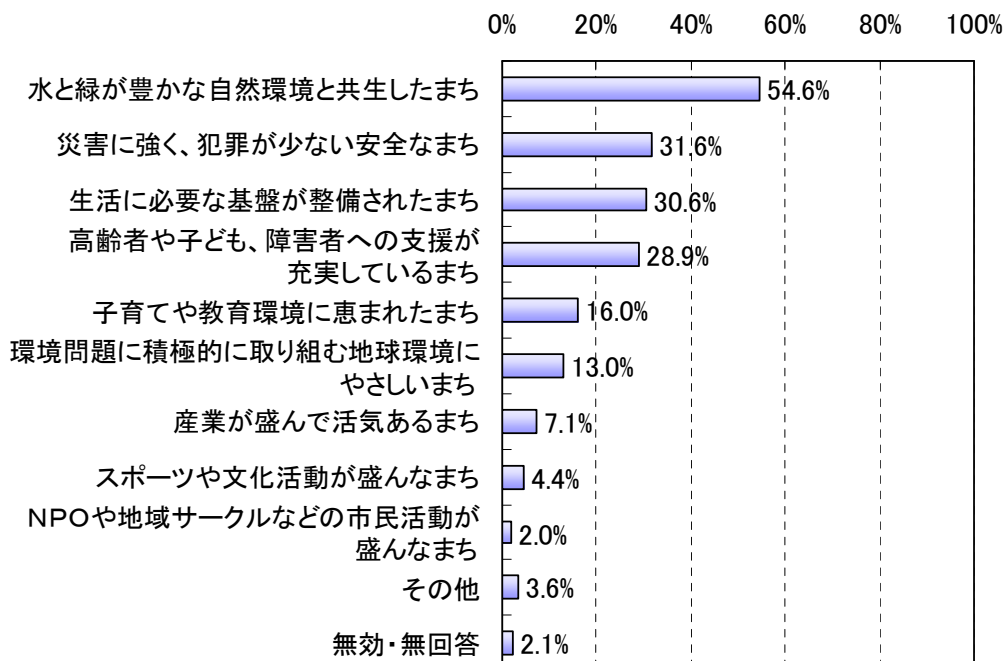
### ● 小金井市の良いところ

小金井市の良いところは「水と緑が豊かな自然がある」(88.6%)が圧倒的に多い。



### ● 小金井市の将来像

小金井市の将来像は「水と緑が豊かな自然環境と共生したまち」(54.6%)という回答が最も多く、小金井市の豊かな自然を特長として伸ばしてほしいと考えている。

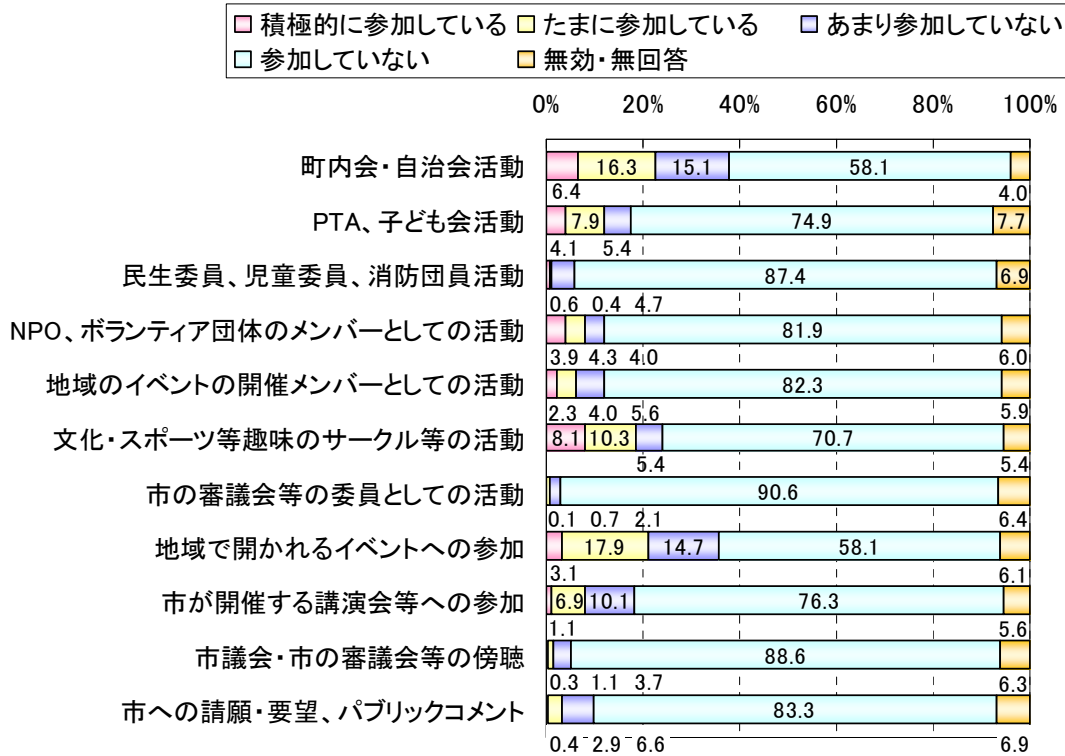




## 5. 地域活動／地域の知り合いについて

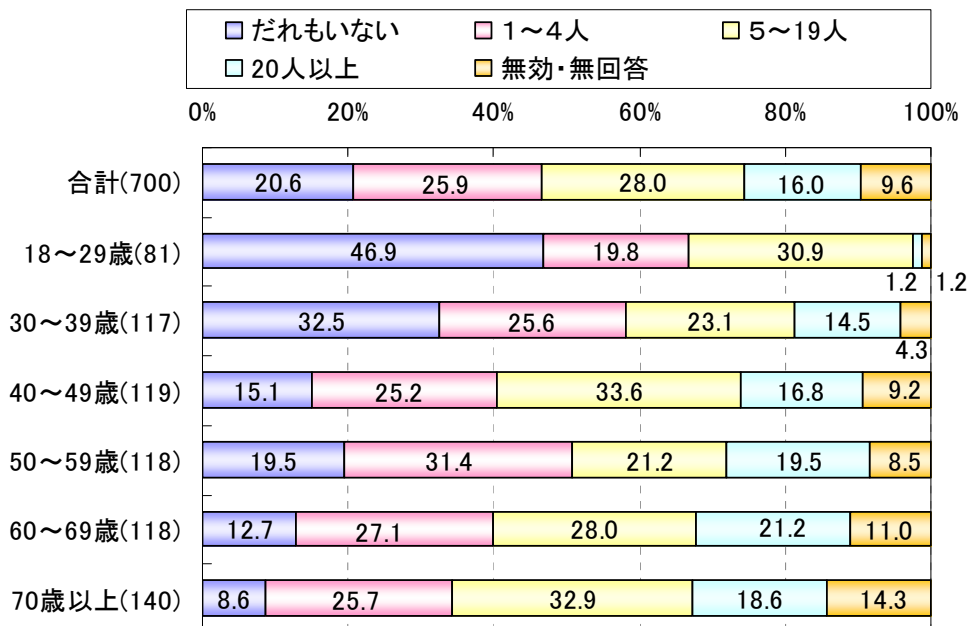
### ●地域活動への参加状況

過去1年間に参加した地域活動としては「町内会・自治会活動」が最も多く22.7%、次いで「地域で開かれるイベントへの参加」が21.0%。



### ●地域に面識・交流のある知人の数

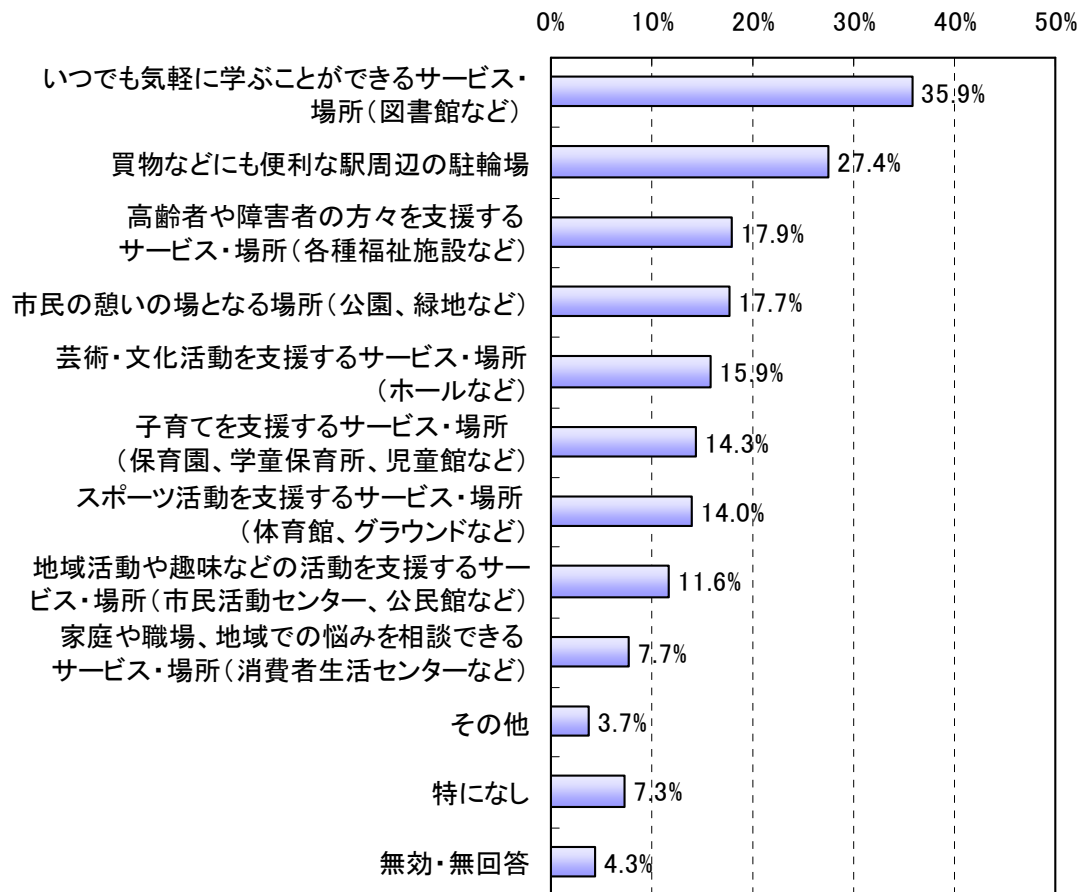
地域（概ね自治会・町内会の範囲）に面識・交流のある知人の数は、「5～19名」が最も多い。これを年齢層別にみると、29歳以下の若い世代では知り合いが少ない。



## 6. 市に求める行政サービス・場所について

### ●市に求める行政サービス・場所

市民が望むのは「いつでも気軽に学ぶことができるサービス・場所（図書館など）」が最も多く、次いで「買物などにも便利な駅周辺の駐輪場」。

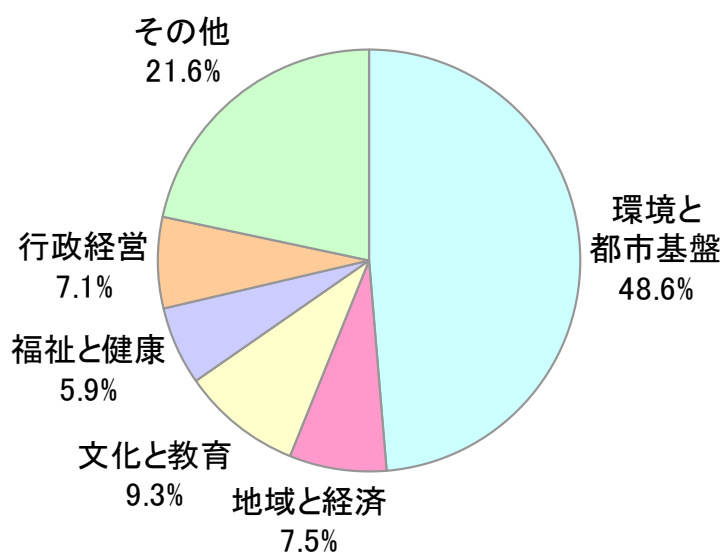


小金井市イメージキャラクター  
「こきんちゃん」

## 7. 今後のまちづくりについて／自由意見

### ●自由意見

自由意見では、「環境と都市基盤」に関する意見が約半数と最も多い。具体的には「駅周辺における魅力ある市街地整備の推進」や「ごみの減量化・再資源化」、「緑と水の保全の拡大」に関する意見が多い。



#### 自由意見で回答の多かった意見

- ①駅周辺における魅力ある市街地整備の推進（63件）
- ②ごみの減量化・再資源化（61件）
- ③緑と水の保全の拡大（60件）
- ④道路の安全性向上とバリアフリー化（52件）
- ⑤商店街の活性化（40件）
- ⑥文化的都市環境の整備（30件）



**平成20年度 小金井市長期総合計画策定のための  
市民意向調査 報告書（概要版）  
平成21年3月発行**

発行 小金井市 企画財政部 企画政策課  
〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号  
Tel : 042-387-9800 Fax : 042-387-1224  
<http://www.city.koganei.lg.jp>

表紙 小金井市イメージキャラクター 「こきんちゃん」

この報告書の用紙には、古紙を配合しています。